

1 学年かるた大会（1 月 12 日）



本校の新春行事、1 学年のかるた大会が 1 月 12 日に行われました。クラス代表チームに入ってセミナーハウスの和室で対戦した生徒、各クラスの教室で百人一首を楽しんだ生徒、それぞれの準備・取り組み方があったと思います。

大会後の 2 人の生徒のコメントを掲載します。

私たちのクラスは 2 チームを男女で分けました。女子は百人一首を覚え、朝練をし、本番でも接戦の試合をしていました。女子は優秀だと思いました。男子は作戦を決める時、「相手の手の動きについていく」や「フィジカルや反射神経を鍛えよう」など、ふざけたことを言っていました。本番には覚えてきていたので、とてもかっこよかったです。先生からも「記録よりも記憶に残る試合をよろしく！」と激励されていました。試合では一枚取るたびに精一杯喜び、楽しく試合をしていたと思います。教室の人達も楽しく試合をし、選手たちが教室に戻ってきた時には、明るく迎え入れていました。

私たちのクラスは和気藹々とした雰囲気の中、準備を進めていきました。そして迎えた当日。緊張気味のメンバーもいる中、「大丈夫。うちならいけるよ」「取れる札は確実に取ろう」と励まし合い、第一試合に臨みました。A チームは勝ちましたが、B チームは惜敗でした。絶対にいい結果を出して帰ってくると A チーム全員が心に決めて、残りの試合を全力で戦いました。最終結果は 3 位。この 3 位は、A チームはもちろん、B チーム、そしてクラスの人たちの協力があってこそものだと思います。